

団体名	よこおみち森もりの会		
団体の所在地	神戸市須磨区	代表者名	伊与田 安 正

1. 事業名	自然環境（森林）の保全・整備と自然環境を利用した環境体験学習
2. 実施期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
3. 主な実施場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 須磨区 横尾山（北西）山麓 傾斜面、雑木林 （57,000平方メートル） ・ 須磨区 友が丘5丁目（南）竹林・雑木林 （15,000平方メートル）
4. 活動形態	実践活動

5. 活動内容・成果	<p>横尾山山麓では、ひょうご県花『野路菊』の保存と育成、周辺雑木林の保全・整備（間伐、下草刈り、侵入竹の伐採、枯れ松の除去、遊歩道の整備）、炭焼き窯跡の保存、周辺の清掃活動等を実施。</p> <p>友が丘 竹林・雑木林では、間伐・下草刈り等や『つつじの森』づくりと、地域の皆さんと協働して間伐材を利用して『しいたけの栽培』、自然環境体験教室の開催等を実施。</p> <p>神戸市須磨区の自然関連団体のネットワーク（須磨FRSネット）の幹事（団体）として、ネットが主催、あるいは協力する種々のイベント（須磨音楽の森、須磨の自然を訪ねるウォーキング、須磨環境サミット、須磨ニュータウン展）に参画。</p> <p>定例活動：毎週火曜日と第一・三日曜日（6～7日/月（10:00～15:00）） その他臨時活動</p> <p>平成25年度の年間活動日数：延べ95日 活動参加会員数：延べ702名（年） 地域など一般からの参加者数：736名（年） （イベント参加者及び整備した活動地への自由訪問者は、含まず）</p>
------------	--

6. 成果・反響・反省点等	<p>よこお野路菊の丘のひょうごの県花「野路菊」栽培は定着し、花のシーズンには常連の方や一度来られた方の紹介、情報誌を見て来られる方等で非常ににぎわうようになりました。</p> <p>友が丘のしいたけ栽培も、年間に行う間伐・寸法切り・穴開け・植菌・散水等々種々の作業に、地域の人達の協力を非常にスムーズに得られるようになりました。</p> <p>また しいたけ狩りのルールも出来、しいたけのシーズンでは地域の人達が自力で、地元の人のでしいたけ狩りを行えるようになってきました。</p> <p>野路菊やしいたけの栽培の規模が大きくなってきたことにより、それらに関する対応が増え、放置された森林の整備や新たな「つつじの森」づくり等に割く時間に制約が出てきている点が反省点です。</p> <p>「継続は力なり」であり、その継続を行える『力』を得るための会員増強の努力を今後も更に続けていこうと考えています。</p>
---------------	--

7. 成果物	<ul style="list-style-type: none"> ・ 横尾地区の雑木林の整備をより進めるために、保健保安林整備の作業許可を得ました。 ・ よこお野路菊の丘斜面の土留め柵の改修を完了しました。 ・ 友が丘のつつじの森予定地に栽培した苗を植え、根付き始めました。 ・ 友が丘竹林内のテーブル広場の竹作りのハウスの改修を完了しました。 ・ 友が丘しいたけ園ほだ場の遮光ネットハウスの新築及び旧ハウスの改築を完了しました。
--------	--

8. 活動写真・説明	   <p>ノジギクの満開風景(よこお野路菊の丘) クヌギの間伐材を利用して椎茸栽培の体験 荒廃した雑木林をつつじの森に</p>
------------	--